

東村山市版 算数基礎ドリル一覧表・指導のポイント たし算 (加法)

学年	番号	単元	【学習内容】 ○指導のポイント
1年	1	いくつといくつ	【5になるたしざん(5の合成 分解)】 ○口に出して言いながら行う。
1年	2		【6～9になるたしざん①(6～9の合成 分解①)】 ○支援が必要な場合は、○印やブロックを活用する。
1年	3		【6～9になるたしざん②(6～9の合成 分解②)】 ○支援が必要な場合は、○印やブロックを活用する。
1年	4		【10になるたしざん(10の合成 分解)】 ○口に出して言いながら行う。
1年	5	ぜんぶでいくつ	【ぶんしょうもんだい①(増加の文章題)】 ○図をかいて、考える。
1年	6		【ぶんしょうもんだい②(合併の文章題)】 ○図をかいて、考える。
1年	7		【れんしゅうもんだい①(和が10以下の加法)】 ○支援が必要な場合は、○印やブロックを活用する。
1年	8		【れんしゅうもんだい②(0を含む加法)】 ○0を理解させる。
1年	9	10より 大きいかず	【くりあがりのないたしざん(10+1位数で繰り上がりのない計算)】 ○位ごとに計算する。
1年	10	3つのかずの たしざんひきざん	【3つのかずのたしざん(3口の数の加法)】 ○前から順に計算する。
1年	11	たしざん	【くりあがりのあるたしざん①(1位数+1位数で繰り上がりのある加法(加数分解))】 ○小さい方の数を分解して10のまとまりを作って計算する。
1年	12		【くりあがりのあるたしざん②(1位数+1位数で繰り上がりのある加法(被加数分解))】 ○小さい方の数を分解して10のまとまりを作って計算する。
1年	13		【くりあがりのあるたしざん③(1位数+1位数で繰り上がりのある加法(練習))】 ○小さい方の数を分解して10のまとまりを作って計算する。
1年	14	大きなかず	【くりあがりのないたしざん①(簡単な2位数(何十+何十)の繰り上がりのない加法)】 ○10を基に考えて、計算する。
1年	15		【くりあがりのないたしざん②(簡単な2位数(何十+1位数)の繰り上がりのない加法)】 ○位に気を付けて、計算する。
1年	16	どんなしきに なるかな	【ぶんしょうもんだい①(順序数の加法(文章題))】 ○図をかいて考える。
1年	17		【ぶんしょうもんだい②(求大の場面の加法(文章題))】 ○図をかいて考える。
2年	18	たし算	【たし算のひっ算①(2位数+2位数で繰り上がりのない加法の筆算)】 ○位をそろえて書き、一の位から順に計算する。
2年	19		【たし算のひっ算②(2位数+2位数で繰り上がりのある加法の筆算)】 ○繰り上がりの数を足し忘れない。
2年	20		【たし算のひっ算③(2位数+2位数=何十の繰り上がりのある加法の筆算)】 ○繰り上がりの数を忘れない。
2年	21		【たし算のひっ算④(2位数+1位数で繰り上がりのある加法の筆算)】 ○位をそろえて書き、繰り上がりの数を忘れない。
2年	22		【たし算のひっ算⑤(加法の交換法則)】 ○足す数と足される数を入れかえても答えは同じことを理解する。
2年	23		【たし算のひっ算⑥(加法の結合法則と()を用いた式の計算)】 ○どちらを先に計算した方がいいか考えて計算する。
2年	24	100より 大きい数	【大きい数のたし算(簡単な3位数の加法(何十+何十、何百+何百、何百何十+何十))】 ○位に気を付けて計算する。

東村山市版 算数基礎ドリル一覧表・指導のポイント たし算 (加法)

学年	番号	単元	【学習内容】 ○指導のポイント
2年	25	たし算とひき算	【たし算のひっ算①(2位数+2位数で百の位に繰り上がる加法)】 ○百の位に繰り上がりの補助数字を書き、足し忘れない。
2年	26		【たし算のひっ算②(2位数+2位数で繰り上がりが2回ある加法)】 ○繰り上がりの数を足し忘れない。
2年	27		【たし算のひっ算③(繰り上がって答えの十の位が空位になる加法)】 ○繰り上がりの数を足し忘れない。
2年	28		【たし算のひっ算④(百の位への繰り上がりのない3位数+1・2位数の加法)】 ○繰り上がりの数を足し忘れない。
2年	29	1000より大きい数	【大きい数のたし算(何百+何百で繰り上がりのある計算)】 ○位をそろえて、計算する。
3年	30	たし算とひき算	【3けた+3けた(十の位へのくり上がり)】 ○一の位を計算したときの繰り上がりの数字を書く。十の位を計算するときに足し忘れない。
3年	31		【3けた+3けた(百の位へのくり上がり)】 ○十の位を計算したときの繰り上がりの数字を書く。百の位を計算するときに足し忘れない。
3年	32		【3けた+3けた(じゆんにくり上がり)】 ○一の位、十の位を計算したときの繰り上がりの数字を書く。十の位、百の位を計算するときに足し忘れない。
3年	33		【3けた+3けた(千の位へのくり上がり)】 ○百の位を計算したときの繰り上がりの数字を書く。千の位への繰り上がりを書き忘れない。
3年	34		【4けた+4けた】 ○繰り上がりを書き忘れない。
3年	35	分数	【分母が同じ分数のたし算】 ○分母はそのままにして、分子同士のたし算をする。
3年	36	小数	【小数のたし算(くり上がりなし)】 ○位(小数点の位置)をそろえて筆算を書く。
3年	37		【小数のたし算(くり上がりあり)】 ○1/10の位を計算したときの繰り上がりの数字を書く。一の位への繰り上がりを書き忘れない。
3年	38		【小数のたし算(小数第1位が0)】 ○1/10の位の数字が0になった場合は斜線で消す。
3年	39		【小数のたし算(小数+整数)】 ○位(小数点の位置)をそろえて筆算を書く。
4年	40	大きな数	【大きな数のたし算】 ○1億、1兆をもとにして、数字の部分のたし算をする。
4年	41	式と計算	【交換のきまり】 ○たされる数とたす数を入れ替えても答えは同じ。
4年	42		【結合のきまり】 ○3口以上のたし算の場合、計算する順番を変えても答えは同じ。
4年	43	小数のしくみとたし算、ひき算	【小数のたし算(小数第3位まで)】 ○位をそろえて計算する。繰り上がりの数字を忘れない。
4年	44		【小数のたし算(和の下の位が0)】 ○末位の0を消し忘れない。
4年	45		【小数のたし算(位取りがことなる)】 ○位(小数点の位置)をそろえて筆算を書く。

東村山市版 算数基礎ドリル一覧表・指導のポイント たし算 (加法)

学年	番号	単元	【学習内容】 ○指導のポイント
4年	46	分数の大きさと たし算、ひき算	【分数のたし算（和が1より大きい）】 ○分母はそのままにして、分子同士のたし算をする。
4年	47		【分数のたし算（帯分数のたし算）】 ○整数部分同士、分子同士のたし算をする。
4年	48		【分数のたし算（帯分数のたし算で和の分数部分が仮分数）】 ○和の分数部分が仮分数になったら、帯分数に直す。
5年	49	整数の性質	【倍数】 ○もとの整数の何倍かで考える。（かけ算を使って考える）
5年	50		【最小公倍数】 ○公倍数を求めてから、一番小さい公倍数を見つける。 ※最初は、公倍数を求めるために表をかくとよい。
5年	51	分数の大きさと たし算、ひき算	【通分①】 ○大きさの等しい分数にするために、分子と分母に同じ数をかける。
5年	52		【通分②】 ○分母をそろえる。分母と分子に同じ数をかける。
5年	53		【分母の異なる分数のたし算①】 ○分母をそろえてから（通分）、分子同士のたす。
5年	54	整数の性質	【約分】 ○分母と分子を同じ数でわって、かんたんな分数にする。
5年	55	分数の大きさと たし算、ひき算	【分母の異なる分数のたし算②】 ○通分してから、分子同士のたす。答えが約分できないか確認する。
5年	56		【帯分数のたし算①】 ○整数部分同士、分数部分同士で計算をする。答えが約分できないか確認する。
5年	57		【帯分数のたし算②】 ○分数部分が仮分数になったら、整数部分へくり上げる。
5年	58		【分数のいろいろなたし算】 （帯分数+真分数、3つの分数のたし算）
5年	59		【文章題】 ○常に答えが約分できないか確認する。
5・6年	60	わり算と分数	【小数と分数の混じった計算①】 ○分数と小数がまじっている時は、分数にそろえて計算をする。（約分なし）
5・6年	61		【小数と分数の混じった計算②】 ○分数と小数がまじっている時は、分数にそろえて計算をする。（約分あり）